

「お知らせ」

当法人は、個人情報保護規程に基づき、毎月各保育園より配布されている「園だより」と一部内容を変更して掲載している場合がありますので、ご了承願います。



一年中で一番寒さの厳しい月となりました。

「はーい、手は横に広げてね～このままハの字でおりていくよ～」…先日、1月24日当園のミニスキー場でスキー教室が開かれました。先生の言葉かけにチャレンジする子ども達のその表情は、必死そのもの。専門のスキーチームの先生に上手に誘導されながら、挑戦する子ども達。見事に一つひとつクリアし達成感を表情に表す子ども達の姿は本当に嬉しそうです。子どもの心理や運動能力を上手く指導に活かした巧みな声かけは、当然、私たち保育者にも共通する事ですが、その成果に感服させられた教室でした。次の2回目の教室がとても楽しみです。もちろん、対象は主にみばら組年長の5歳児ですが、年中の4歳児さんも初歩のスキー指導をしていただきました。必死にチャレンジする姿がとても印象的でした。基本をしっかりと身につけるとの大切さ、第一に安全につながる事ですので今年度も2回の教室を予定しております。

一方、1・2歳児さんは、連日一人ひとりの体調・天候をみながら雪遊びです。先生が作ってくれた雪の道路を一步一步踏みしめて歩いたり、柔らかな雪をそっと手にして顔に当ててみたり、先生の作った小さな坂を滑ったり…沢山の思いも経験しつつ、雪遊びを満喫しています。当地の冬ならではの遊びを通して、たくましく、また、思いやりの



心が育ってくれることを願いつつ、子ども達の勇姿に拍手を送りたいこの季節です。
園長 中鉢 洋子



『楽しい雪遊び』 すみれ組(2歳児) 高橋 かほる

一年で一番日数が少ない2月。まだまだ寒い日が続いているが、お部屋の中からは「♪おには外 ふくは内 バラッ バラッ バラッ バラッ めのおと…♪」と元気な歌声が聞こえてきます。窓の外を指差し「みてーゆきいっぱい」と笑顔で話す子ども達。「雪遊びしようね」の保育士の言葉に「ゆきだるまつくるー」とはしゃいでいます。保育士と一緒にスキーウエアに着替え帽子、手袋もしっかりと身につけ園庭へ。雪をかき集め型ぬき遊びや小さな雪だるま作りを楽しんだり、雪山をおしりで滑ったり元気いっぱいです。「つめたーい！」「ふわふわしてるー」「キラキラしてる」と全身で雪の感触に大喜びです。怪我をしないように気をつけながら、冬ならではの遊びをいっぱい楽しませたいと思います。

2月

行事予定

2/3(月)	豆まき
6(木)	一日入学(西大崎小)
7(金)	雪遊び交流会(4・5歳児) (古川東町カトリック保育園)
8(土)	すみれ会役員会
12(水)	身体測定
13(木)	一日入学(川小) スキー教室(2回目)
27(木)	避難訓練

今月のねらい

くばら組
・友達との関わりを深め、共通の目的を持って遊びを進めたり、工夫したりする楽しさを味わう。

・冬の自然現象に興味を持ち考えたり試したりしながら遊びに取り入れる。

くゆり組
・寒さに負けず外で十分体を動かして遊ぶ。
・友達との関わりが深まりイメージを共有して遊ぶ。

くすみれ組(2歳児)
・雪や氷などの冬の自然に触れたり、体を動かしたりして遊ぶ。

・進級することに徐々に期待を膨らませ、身の回りのことを進んでやろうとする意欲を持つ。

くすみれ組(1歳児)
・厳寒の時期を健康に気をつけて元気に過ごし、雪遊びをしたり、体を動かしたりして遊ぶ。

・保育士や友達と一緒に簡単な会話をしながら、見立て遊びやごっこ遊びを楽しむ。

くたんぽ組
・室内で過ごすことが多くなるので、天候や体調に合わせて外気にふれ、機嫌よく過ごせるようになります。

・保育士が仲立ちをして、友達と一緒に遊ぶことの楽しさが味わえるようにする。

